

## 今後の予定

### <ラオス子どもの家財団設立へ向けた事業計画作成会議とミニツアー>

◆期日 2018年1月5日(金)朝出発～10日(水)朝帰国 \*9日朝帰国コースもあり

◆内容

(1) 財団の「事業計画」「運営計画」「財政計画」原案作成のための打ち合わせを、川村、スパボン、八木沢さんらと行います。

(2) スニターさんが立ち上げた子ども教室の見学(予定)

(3) スパボンさんのラオス料理教室(予定)

(4) 安井清子さん新居訪問(予定) など

◆費用 タイ航空が65,000～73,000円+宿泊ダイイン4泊シングル利用19,000円ほか

◆申込み 今回は5～6人規模で、11月5日まで受付。タイ航空の安いクラスがなくなることもあり。

### <第2回理事会&9月のボリカムサイ県研修報告会>

◆日時 11月23日(木・祝)16:00～19:00

◆会場 高田馬場「カフェみやま」第2会議室

◆内容

(1) 16:00-17:15 第2回理事会

(2) 17:30-19:00 ボリカムサイ県研修報告会 \*要申込み

(3) 19:15-21:30 懇親会 \*会費3千円、要申込み

## 事業報告

◆ボリカムサイ県子ども文化センタースタッフ対象のワークショップを実施しました  
ボリカムサイ県CCC(子ども文化センター)で9月26～28日にワークショップを開催し

ました。詳細は別紙の日程表をご覧ください。書き込み等がありますが、ほぼ最終的に実施した内容です。

参加研修生は、ボリカムサイ県のCCCの7カ所と県立図書館から19人でした。いちばん遠くからの参加者はベトナム国境のサイチャンボン郡CCCのお二人で、2日かけ、小舟～乗り合いトラック～バスで来られました。日本からは8人でした。

所要経費ですが、次ぎのとおりです。 <支出> 605,855円 <収入> 605,855円

●支出内訳 研修開催経費 287,500円、安井さん謝礼 70,000円、車両借上げ 68,080円、事務・文具費 16,400円、宿泊費 113,850円、食費 50,025円

●収入内訳 参加費 200,000円 (@25,000×8人)、研修基金 45,855円 (刺繍販売、占いなど売上げ)、NPO一般会計 160,000円、ラオス預金利息 200,000円 (BCEL銀行利息から繰り入れ)

「NPO法人日本ラオス子どもの未来」会計としては、上記16万円のみ収支計上の予定です。

#### <カンパのお願い>

今回のワークショップでは、開催経費として実質の純経費として40万円前後がかかっています。会場借り上げ料、材料費、研修生の宿泊・交通・食費、通訳謝礼などで日本側の往復航空運賃、ホテル代、食費が自費となっています。

ラオスからは、2018年には2～3回開催して欲しいとの要望もあり、また財団認可にとっても研修開催の実績はプラスに働きます。

ぜひ、研修開催基金へのご寄付をお願いします。同封の振込用紙でご寄付いただければ幸いです。

◎年会費は3千円です

会員は「正会員」のみで、賛助会員制度はありません。入会金千円、年会費3千円です。また、会計年度は4月～翌年3月です。

◆みずほ銀行東久留米支店 普通 1245512 トクヒ) ニホンラオスコドモノミライ

◆郵便振替口座 00100-7-673263 特定非営利法人日本ラオス子どもの未来

<連絡先>

・携帯&ショートメール 090-2302-4908

・携帯メール music-asia.1950@docomo.ne.jp

＊パソコンからの受信はブロックしています。

・パソコンEメール kanseiwakingupua1950@yahoo.co.jp

NPO 法人日本ラオス子どもの未来 理事長 白石 孝